

令和2年度に向けた我が校の教育ビジョン

作成年月日：令和元年12月11日

伊丹市立笹原小学校（学級数 29学級、児童数 831人）

1 本年度の取組状況

- (1) 授業力向上に向けた取り組み
①授業研究会(年間3回)②全員授業公開(外部講師による継続指導)③学級づくり研修会
- (2) 授業改善と校内研修
ミニ講座の実施、個に応じた指導の徹底、特別支援教育の共有・充実等
- (3) 保幼小中連携による生徒指導・学習活動・教職員の資質向上
保・幼・小・中等との連携・情報交換 生徒指導対策の共有化（関係機関との連携）
- (4) 業務改善推進委員会による行事・業務の見直し

2 めざす学校像

今日の学び合いを喜び、明日の学びが待たれる学校

- (1) 子どもたちが学ぶ喜びに満ち、楽しく通える学校
個々の児童の個性や能力に応じた学びを充実させる
人間尊重の精神に基づき、誰もが安心して登校できるように努める
- (2) 児童・保護者・地域に信頼される学校
児童に知識技能や思考力・判断力・表現力をつけ、次代を担う子どもの豊かな心と実践的な態度を育てる
学校運営協議会や地域との連携を密に図り、信頼される学校づくりを進める
- (3) 誰もが誇りを持てる学校
本校で学ぶことを喜び、愛校心と誇りを持ってもらえる学校づくりを進める

3 めざす子ども像

つよく ゆたかに 伸びゆく子

- (1) 意欲的に学び努力し続ける子
話をしっかりと聴き、自らの考えを述べ、判断し行動する
- (2) 豊かな心を持つ子
思いやりの心を持ち、お互いの違いを認め合う
安全に心がけ、命を大切にす
- (3) 体を鍛える子
健康や安全に気をつけ、自分の生活を振り返る
望ましい食習慣を実践する

4 めざす教師像

子どもの心を動かす教師

- (1) 思考力・判断力・表現力を育て、学習意欲を引き出す教師
- (2) 互いに学び合い、授業改善に努め続ける教師
- (3) 子どもの実態を把握し、危機管理意識を持って迅速に協力して対応する教師

5 我が校の特色

- (1) 子ども一人ひとりをしっかり見つめ、個に応じた指導の徹底を図る
- (2) 学校運営協議会（学校・家庭・地域）との連携による教育環境の構築を進める

- (3) 保幼小中連携による生徒指導・学習活動・教職員の資質向上の強化を図る
- (4) 教育のユニバーサルデザインを生かした学級経営の取組を進める
- (5) 特別支援教育の推進

6 我が校の研究概要

研究主題「伝え合い ひびき合う学びをめざして」

具体的な取組 授業研究会の実施(年間3回)
全員授業公開 国語科及び他教科
校内講師によるミニ講座(1回30分)の実施
※ 令和2年度 研究発表予定(2月)国語科

7 学力向上に向けた取組

- (1) 学力向上委員会、ユニバーサルデザイン推進委員会を中心とした、組織的・計画的な取組
- (2) 「ひょうごがんばりタイム」の実施による算数計算力の向上
- (3) 「笹原タイム」の実施による学習の基礎基本および思考力・表現力の向上のための取組、毎水曜日「読書タイム」の実施
- (4) ノート指導の徹底
- (5) 授業力向上に向けた若い教師のための研修会・ミニ講座の実施
- (6) 「笹っこスタディクラブ」(土曜学習)の実施

8 教職員の勤務時間の適正化に向けた取組

教職員の意識改革と組織的な取組を進め、勤務時間の適正化に努める

- ・週1回の定時退勤日とノー会議デーの徹底
- ・毎週金曜日の学年打ち合わせ後の記録簿記入
- ・業務改善推進委員会による行事・業務の再検討

9 今後に向けて

- (1) 校内研究の活性化・学年研究等の深化・授業改善に取り組むとともに、個に応じたきめ細かな指導を行い、学力向上に努める
- (2) 教育(授業・教室環境・人的環境)のユニバーサルデザインを進め、授業作り・学級作りなど基礎的環境整備を進める
- (3) 学級会活動・委員会活動・児童会活動等を通じて、子どもたちの自主性、自尊感情、自己指導能力を高める
- (4) 学校運営協議会を推進し、コミュニティ・スクールとして学校・家庭・地域の連携を図る
- (5) 保幼小中連携による生徒指導・学習活動・教職員の資質向上の強化

伊丹市立笹原小学校 校長 村上順一

我が校のHPのアドレスは・・・ <http://www.s-sasa.itami.ed.jp/>